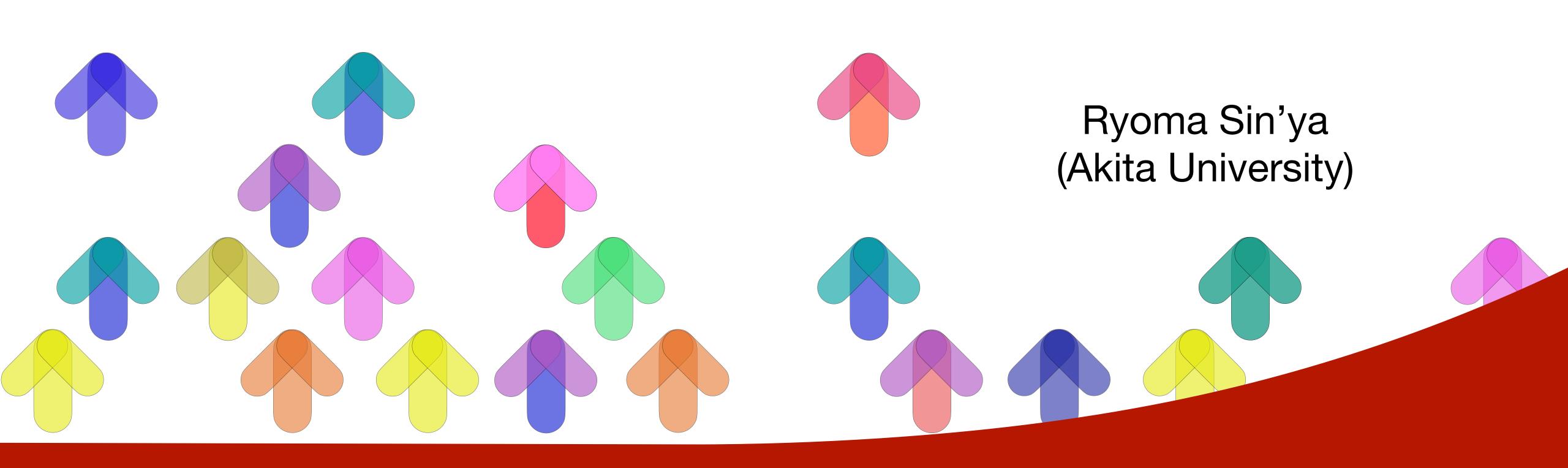
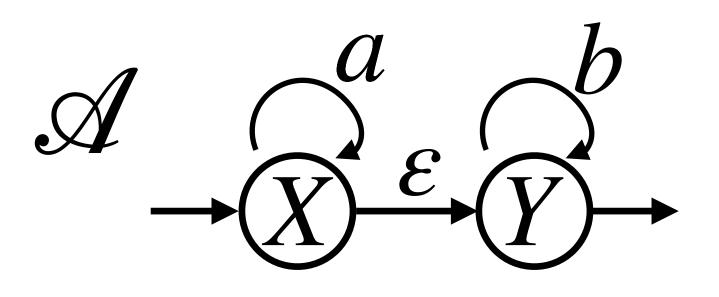
原始語予想一asurvey



SLACS
3 Dec 2020

正規言語 (a.k.a 有理言語)

- オートマトンに受理される語の集合(言語)を 正規言語 (regular language)と呼ぶ
- 「オートマトン \mathscr{A} が語wを受理する」 <=> w での accepting run が存在する



$$X \xrightarrow{a} X \xrightarrow{a} X \xrightarrow{\varepsilon} Y \xrightarrow{b} Y$$

は accepting run なので 幼 は aab を受理 (εは空語) 正規言語にはオートマトン以外にも 様々な特徴づけがある

$$X = aX \cup Y$$
$$Y = bY \cup \{\varepsilon\}$$

$$\mu(X) = \{\varepsilon, a, b, aa, ab, bb, aaa, \dots\}$$

正規言語 = オートマトンの受理言語 = **左線形方程式の解**(最小不動点)

文脈自由言語 (a.k.a 代数的言語)

・ 文脈言語 = 方程式の解(最小不動点)

```
Z=aZb\cup ZZ\cup \{\varepsilon\} \mu(Z)=\{\varepsilon,ab,aabb,abab,aaabbb,\cdots\} この「カッコの対応が取れた言語」 (Semi-Dyck言語)は典型的な非正規言語
```

• 正規言語の自然な一般化の1つ

原始語予想

Primitive word conjecture [Domosi-Horvath-Ito 1991]

• 自身よりも短い語の繰り返しで表せられない非空な語 $w \in A^+$ $w = u^n \Rightarrow u = w (n = 1)$

を**原始語**(primitive words)と呼ぶ、A上の原始語全体の集合を \mathbb{Q}_A で表す。

• #(A) = 1のときは $\mathbb{Q}_A = A$ となって自明なので、以降常に $A = \{a,b\}$ のときを考え、 \mathbb{Q}_A を \mathbb{Q} と書く.

例: $ababa \in Q$ $ababab = (ab)^3 \notin Q$

原始語予想:Qは文脈自由言語ではない。

準備中

SLACS2020での発表時の当スライドは未完成であったため、 後日完成させたスライドを slideshare にて公開する予定です.

https://www.slideshare.net/sinya8282